

3つのコンセプト

「豊かな暮らしの創造」

- どのようなまちづくりを目指し、施設はどう寄与していくか
- まちの価値や市民の生活をどう高めていくか

「市民参画・『市民が集う場』づくり」

- 一年を通じて市民が集う場所
- 多様な活動を念頭に置いた汎用性の高さ
- 企画・運営への市民の関わり

「持続的に運営可能な施設」

- 子ども達の世代でも無理なく運営できる施設
- 公民連携

3つの機能

「市民ホール、会議室等」

- 市民の活動の場づくり
- 公共的なスペースの再編、共有化等

「図書館、歴史・文化」

- 新しい時代に求められた市民の利用頻度の高い空間づくり
- 歴史や文化の保存、継承、発信。学びの場の提供等

「民間機能」

- 市民の利便性の向上
- まちの構造的課題の解消、収入確保等

旧観光会館概要

■ 構造 鉄筋コンクリート造4階建 延床面積 1,784 m<sup>2</sup> 座席数 605

■ 利用状況

		使用 延日数	開催 行事数	使用料	使用料 免除
H20	ホール	92日	61件	1,075,525円	44件
	展示室	158日	57件	760,035円	41件
H21	ホール	87日	43件	1,506,570円	24件
	展示室	212日	53件	365,540円	44件
H22	ホール	58日	40件	1,058,310円	20件
	展示室	194日	44件	476,710円	30件

件数	H18	H19	H20	H21	H22
300人以上	1	0	2	0	2
400人以上	0	0	0	0	1
500人以上	0	0	0	2	0
計	1	0	2	2	3
使用割合(%)	0.9	0.0	2.3	2.3	5.4

■ 主な課題

- 発表や展示、日頃の練習等の場がなくなり、市民の文化活動に支障がでている。  
(旧観光会館の解体、旧文化会館の転用による)

■ 3つのコンセプト・機能の視点から、市民が集い、交流し、情報・人・コミュニティが繋がる場となるために必要な機能とは

- 新たなホールに求めるものとは
- 市民の活動の場として、想定される活動とは
- 市民が気軽に利用し、交流できる工夫とは
- 展示やギャラリーの機能は
- 情報発信するための機能は
- 起雲閣やいきいきプラザ、民間施設等の利用は
- (仮称)熱海フォーラム全体として「集う場」に必要な機能は